

ポン太の博愛日記 4

(平成26年度)



多重課題の壁

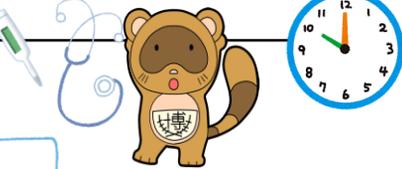
こんにちは！はくあいポン太です。すっかり寒くなりましたね。ケシ山は冬仕度で大忙しです。博愛会の1年目ナースのみんなは、「多重課題」をテーマとしたシュミレーション研修に参加しました。学生の頃は、受持ち患者さんは1人だったけれど、今は多くの患者さんを受け持っています。博愛会病院では夜勤導入のこの時期に、毎年「多重課題」研修を行い、複数の患者さんのニーズに対応するために必要な判断力を養う教育支援を行っています。

様々な病状の患者さんが入院している4人室の設定です。朝10時に検温をしながら、それぞれの患者さんに必要な観察、援助を行います。(制限時間7分) 1人で無理に頑張るのではなく、先輩に協力を求めることもOKです。患者役は先輩ナースたちです。

おはようございます

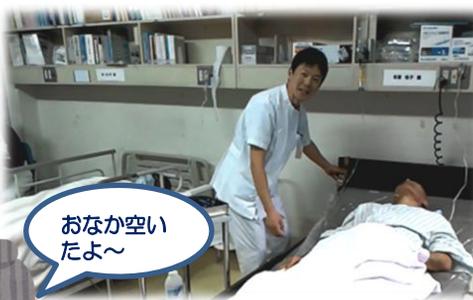
朝ご飯は食べているけれど、認知症で糖尿病の患者さんに、どう納得していただくか・・・

朝ご飯食べてへんしこのお菓子食べようと思って・・・



時間通りに交換しなくてはならない点滴は、刺入部や、ラインの確認を確実にし、交換します。

COPDの患者さんの様子が気になりますが、認知症で糖尿病の同室患者さんの訴えも多く、受講者の皆さんも対応に追われます。



おなか空いたよ～



途中、介助が必要な患者さんのトイレ誘導も行います。

私は排泄援助を行うので、あちらの患者さんの対応をお願いします



先輩看護師役

自分で判断して、先輩に協力を依頼します。



リフレクション

終了後、グループ毎にリフレクションをしました。受講者の皆さんは、どうしても出来なかったことばかりが思い出されてしまうのですが、指導者から出来たことを伝えてもらい、新しい発見もたくさんありました。

